



2025年4月25日

各 位

会 社 名 株式会社ギックス  
代表者名 代表取締役CEO 網野 知博  
(コード番号：9219 東証グロース)  
問合せ先 IR室長 岩田 夏希  
(TEL. 03-3452-1221)

### 特別損失（減損損失）の計上および通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記の通り特別損失（減損損失）を計上する見込みとなりましたこと、および、2024年8月14日に公表しました2025年6月期通期連結業績予想を修正することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 特別損失（減損損失）の計上

2024年9月のフォトコンテストサービス「Comecon（カメコン）」事業譲受の際に発生したのれんについて、当サービスの想定顧客・ターゲットおよび今後の事業計画を見直したうえで回収可能性について慎重に検討をした結果、のれんの帳簿価格の全額を減額し、減損損失22百万円を特別損失に計上することといたしました。

#### 2. 2025年6月期通期連結業績予想数値の修正

##### (1) 2025年6月期通期連結業績予想数値の修正（2024年7月1日～2025年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	2,890	153	151	105	18.81
今回修正予想（B）	2,300	△180	△180	△140	△25.07
増減額（B－A）	△590	△333	△331	△245	
増減率（％）	△20.4	－	－	－	
（ご参考）前期実績 （2024年6月期）	2,117	133	132	88	15.80

##### (2) 通期連結業績予想修正の理由

売上高におきましては、既存重点顧客に対する取り組み強化および期初に新設したDI変革 Divisionにおける新規顧客開拓は順調に推移（+230百万円）しました。その一方で、大規模開発案件におけるコスト超過プロジェクトの発生に伴い、当該プロジェクトに割く工数が増加したことにより他プロジェ

クトへの投下工数が減少した影響（△200百万円）や、想定していた一部の案件が受注に至らなかった影響（△170百万円）、M&Aによる一定の効果を見込んでいたものの実施タイミングが遅れたことによる影響（△400百万円）等が発生しました。これらにより、売上高は当初予想を下回る見通しとなりました。加えて、コスト超過プロジェクトの発生に伴う直接的（△60百万円）および間接的影響（△100百万円）、想定していた一部の案件が受注に至らなかった影響（△150百万円）等により営業利益および経常利益が、また、上記「1. 特別損失（減損損失）の計上」の通り、特別損失を計上した影響もあり、親会社株主に帰属する当期純利益が、当初予想を下回る見通しとなりましたので、上記の通り通期連結業績予想を修正いたします。

なお、期末配当予想については変更いたしません。

（注）上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上